

〔別 紙〕  
様式1

事業報告書  
(自 令和 6年 3月 1日 至 令和 7年 2月 28日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 友俊会  
① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )  
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
出資額限度法人 ☒ その他  
③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市長良東一丁目28番
- (3) 設立認可年月日 平成 25年 7月 22日
- (4) 設立登記年月日 平成 25年 7月 23日

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院を含む。)の業務)

種類	施設の名称	施設の医療機関コード	開設場所	許可病床数
診療所	たなはし歯科・矯正歯科医院	2130106756	岐阜県岐阜市長良東一丁目28番	一般病床 0 床 療養病床 0 床 [医療保険 0 床] [介護保険 0 床]

- (2) 附帯業務(医療法人が行なう医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考

- (3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行なうことのできる業務)

種類	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

平成 6年 4月 23日 令和5年度決算の確定  
令和 7年 2月 20日 令和7年度事業計画及び予算の決定

様式26-3

法人名 医療法人 友俊会  
所在地 岐阜県岐阜市長良東一丁目28番

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 7年 2月 28日)

1. 資 産 額 206,331 千円  
2. 負 債 額 71,140 千円  
3. 純 資 産 額 135,191 千円

(内訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	148,196
B 固 定 資 産	58,135
C 資 産 合 計 ( A+B )	206,331
D 負 債 合 計	71,140
E 純 資 産 ( C-D )	135,191

(注)財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
建 物 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

## 様式26-1-2(新法:診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 友俊会

所在地 岐阜県岐阜市長良東一丁目28番

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 7年 2月 28日)

(内訳)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
決 算 届	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	148,195	I 流動負債	8,743
II 固定資産	58,136	II 固定負債	62,397
1有形固定資産	20,927	負債合計	71,140
2無形固定資産	545	純資産の部	
3その他の資産	36,664	科 目	金 額
		I 資本剰余金	
		II 利益剰余金	110,191
		1 代替基金	25,000
		2 その他利益剰余金	110,191
		III 評価・換算差額等	
		IV 基 金	0
		純資産合計	135,191
資産合計	206,331	負債・純資産合計	206,331

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 友俊会  
所在地 岐阜県岐阜市長良東一丁目28番

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 6年 3月 1日 至 令和 7年 2月 28日)

(内訳)		(単位:千円)
科目	金額	
決 算 届		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益	126,571	
2 事業費用	125,640	
本来業務事業利益	931	
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益	0	
2 事業費用	0	
附帯業務事業利益	0	
事業利益	931	
II 事業外収益	1,851	
III 事業外費用	698	
経常利益	2,084	
IV 特別利益	65	
V 特別損失	2,099	
税引前当期純利益	50	
法人税等	72	
当期純損失	△ 22	

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監事監査報告書

医療法人 友俊会

理事長 棚橋 友哉 殿

私は、医療法人 友俊会の令和 6年会計年度(令和 6年 3月 1日から令和 7年 2月 28日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

令和 7年 4月 24日

医療法人 友俊会

監事 荒木 義男